

分 野	授 業 科 目	単 位 (時 間)	進 度	担 当
専門基礎分野	治療論 I	1 (1 5)	1 年後期	廣田昌彦・平井信孝 松川哲也 実務経験あり
科 目 目 的	疾病の回復を促進する手術・救急・放射線治療の原則や検査法を理解する。			
科 目 目 標	1. 外科の基礎、手術とその管理について学び、臨床看護の展開に活かす。 2. 場面に応じた救急法について学び、臨床看護の展開に活かす。 3. 放射線療法の診断、治療、防護について学び、看護の展開に活かす。 4. 各種臨床検査の種類と意義、注意点を学び、看護の展開に活かす。			
単 元 名	教 育 内 容	時間	教育方法	担 当
1. 手術療法	1) 外科の基礎 (1) 手術侵襲と生体反応 (2) 麻酔法 (3) 酸素療法と機械的人工呼吸 2) 外科的基本手技 3) 手術後の疼痛管理 4) 術後合併症とその予防	4	講義	廣田
2. 救急法	1) 救急患者の特徴と医療体制 2) 救急患者の観察とアセスメント 3) 意識障害への対応 4) 呼吸障害への対応 5) ショック・循環障害への対応 6) 災害トリアージ 7) 心肺停止状態への対応 8) 演習：心肺蘇生術、A E D、気管内挿管	4	講義 演習	平井
3. 放射線療法	1) 画像診断：X 線、C T、M R I、 超音波検査、核医学検査、I V R 2) 放射線治療：放射線治療の基礎、照射法の種 類、放射線治療の適応と種類 3) 放射線防護：放射線障害、防護	2	講義	松川
4. 検査法	1) 一般検査：尿検査、便検査 2) 血液検査：血球、出血・凝固、骨髄 3) 化学検査：結成タンパク、糖、脂質、胆汁、腎 機能、尿酸、電解質、血液ガス分析、鉄 4) 免疫・血清検査 5) ホルモン検査 6) 微生物検査：細菌、真菌、ウイルス、原虫 7) 病理検査 8) 生理機能検査：循環機能、呼吸機能	4	講義	廣田
5. 試験		1		
テキスト／その他の教材	系統看護学講座「臨床外科看護総論」「臨床放射線医学」「救急看護学」(医学書院)			
評 価 方 法	筆記試験 100 点 (廣田 55 点・平井 30 点・松川 15 点) で評価する			